

ゆののの

第4号 (H13・4・15発行)
湯野編集局
湯野公民館 (83・2002)

☆ 夜市川に鯉(稚魚)大放流☆

少し古い話になりますが、去る3月8日(木) 10時から、夜市川(坊っちゃん像周辺)において、鯉の稚魚の放流が盛大に行われました。

これは、湯野地区環境創生21プラン実行委員会(実行委員長 入江政人氏)が、湯野地区のシンボルであり、地区民の憩いの場でもある「サン・サンロード」を中心に環境の整備・創生を図るという事業の一環として企画・実施されたもので、湯野小学校児童(70人)の手によって約900匹の鯉の稚魚が夜市川に放流されました。

鯉の稚魚は、体長約5cm〜15cmで、体色は「紅白」と「黄金」の2種類でしたが、夜市川に放された稚魚は、子供達の「大きくなれよ!」という声援を背に、幾つかのグループをつくりながら元気良く対岸に向かって泳いで行きました。

この日は、季節外れの雪で真冬に逆戻りしたような天気でしたが、子供達の顔は晴れ晴れとしていて、鯉(稚魚)の成長を心から願う優しい心が満面の笑顔に現れているようでした。

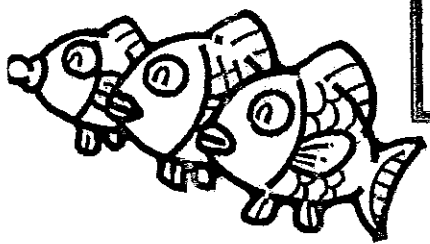
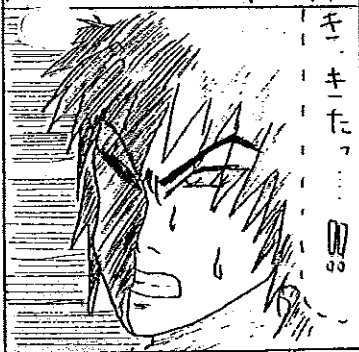
その光景を側で見ていた私も、何かほのぼのとした気持ちになりました。「この子供達がいる限り湯野地区の将来は、きっと明るいんだろうな。」「さて、今日も一日頑張るか!」とつぶやきながら気合いを入れたのでした。

当日、お世話をされた実行委員の皆さん、教師の皆さん、そして子供達、大変お疲れさまでした。

(この日は、マスコミ6社が取材に来られました。朝日新聞、防長新聞、山口新聞、NHK、周南シティーケーブル、読売新聞の6社です。これらのメディアのおかげで、既にこの放流のことをご存じの方も多かったのではないのでしょうか。)



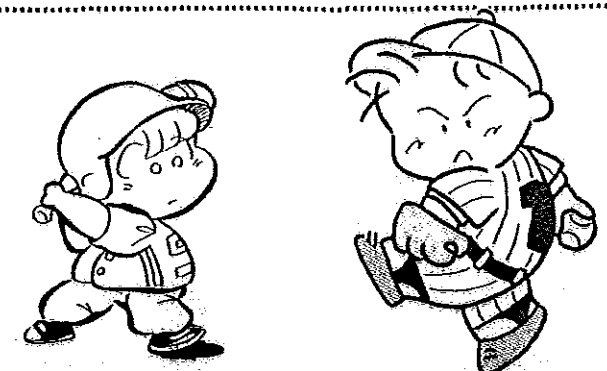
湯野ののの
by 小野辰徳



☆ 新生「湯野ソフトボール」始動開始 ☆

4月8日(日) 澄みわたった春空の下、湯野ソフトボールに新3年生が加わった初の練習試合(対 富田西小学校)が、新南陽市下水浄化センターのグラウンドで行われました。新編成された今年度のチームは、6年生が2名、5年生が5名、4年生が3名、3年生が8名の計18名です。1試合目は、相手チームが、全員6年生なのに対し湯野は4、5、6年生の合同チームで戦いました。相手チームの迫力に圧倒されつつも自分の役割を一生懸命に果たそうとしている子供達の姿に、親達も声が割れんばかりの声援を送りました。

この日は、2試合ありましたが、結果は残念ながら、2試合とも惜敗(?)でした。一日中、初夏を思わせるような好天に恵まれ、子供達にとって思い思いの力を出せたスタートの一日でした。もっと、もっと腕を磨いて、素敵な湯野っ子魂のチームを作ってくれることと思います。



☆ 芸予地震による 堅田家墓所の 被害状況 ☆

去る3月24日(土)の3時18分ころに発生した芸予地震は、5弱の震度で当地方では、最も強い地震でした。

湯野地区における被害は、ほとんどありませんでしたが、堅田家墓所においては、灯籠が倒れたり、墓石が台座より動いたものが幾つかありました。

(※現在は、地元のパランティアの方々によって修復済みです。)



☆「湯野バレー」メンバー 大募集☆

◎日時：毎週月曜日と木曜日 各 夜8時〜夜10時

既婚・未婚は問いません。バレーボールに興味のある方、まずはお友達を誘って見学からはじめてみませんか？ (但し、女性の方のみ)

◎問い合わせ先

白石 栄子(キャプテン) (電話) 83・2925 ※連絡は、夜お願いします。

☆あなたは大丈夫ですか？☆

〜自治会連合会からお知らせ〜 最近、次のような苦情がでて大変困っています。

- 犬の糞の後始末をしない。
- よその自治会の収納ボックスにゴミを捨てる。

これらは、私達一人一人が、少し気をつければ直ぐに解決できるものばかりです。

湯野地区が、いつまでも住み良い誇りの持てる故郷であり続けるためにも、皆さんのご理解をいただきたいと思います。

